



めいしょう



2015. 1
第152号

だより



新年明けましておめでとうございます。お陰様で無事新しい年を迎える事が出来ました。今年もどうぞよろしくお願いいたします。さて、今回は昨年12月より輝明生苑しのぎきの施設長に就任された貫田施設長にお話を伺って参りました。

〈輝明生苑しのぎき〉

☆一言お願い致します。

この度、12月1日をもちまして、輝明生苑しのぎきの施設長に就任しました貫田と申します。今まで現場にて4年半入居者様と過ごさせていただきました。介護主任の経験を生かし、「楽しい介護」を今以上に目指していきたいと思います。

☆輝明生苑しのぎきのコンセプトを教えてください。

輝明生苑しのぎきでは「その人らしい生活」をコンセプトに取り組んでいます。介護というなんでもしてさしあげるイメージはありますが、ご本人様がしたい事、意欲に最大限にお手伝いさせて頂きたいと思っています。その中で新しい発見を引き出せていけたらと考えています。

☆最後に介護に対する思いを教えてください。

私は、介護の仕事をはじめ11年経ちます。介護は一言で言いきれない程深いものがあります。人と人との関わりの中で接する事により、いくつになっても新しい発見があります。今まで出来なかった事ができるようになったり、可能性を引き出す事も私達の仕事だと思っています。1番は入居者様が安心して生活を送れること、輝明生苑しのぎきにきて良かったと思えるように、これからも職員一同全力でサポートしていきたいと思っています。入居者様並びに職員は「私の宝」です。1つの家族として、笑顔の絶えない施設作りをしていきます。

各施設でお餅つきとクリスマス会が行われました！！



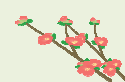
蒲生めいせい



貫田 武徳 施設長

<http://www.fukushi-e.com>

ホームページはこちらから



シリーズ 介護の現場から vol.8



「シリーズ介護の現場から」認知症ケアについて考える。8回目の今号も、皆様と認知症について考えてみたいと思います。さて、前号までは「オレンジプラン」7項目についての内容を述べさせていただきました。今号は、「オレンジプラン」の計画実施期間である平成25年度から29年度において、開始年度の平成24年度から、最終年度の平成29年度において、認知症高齢者の居場所別にどのように増加するのかの推計データをご紹介します。（単位：万人）

認知症高齢者数の居場所別内訳	平成24年度	平成25年度
認知症高齢者数	305	373
在宅介護	149	186
内、小規模多機能型居宅介護	5	14
内、定期巡回・随時訪問型サービス	0	3
居住系サービス	28	44
特定施設入居者生活介護	11	19
認知症対応型共同生活介護	17	25
介護施設	89	105
介護老人福祉施設	48	58
介護老人保健施設等(介護療養型含)	41	46
医療機関	38	38

この表が示すとおり、全認知症高齢者は約122.3%の伸びですが、その内特定施設を利用する認知症高齢者はなんと172.7%の伸びとなっております。ちなみに特養(介護老人福祉施設)は118.0%の伸びで留まっております。私達特定施設に対する期待の表れかもしれません。同時に、特定施設での認知症介護の重要性が浮き彫りとなりました。

次号は、特定施設での認知症介護について述べさせていただきます。

認知症ケア専門士 西岡伸介



白小鳩橋めいせい



